



# ENJOY ROTARY!



## ロータリーを楽しもう!

会長 高橋良士 幹事 佐々木詰彦 クラブ奉仕 佐藤 衛 職業奉仕 忠鉢 徹 社会奉仕 斎藤 昭 国際奉仕 塚原初男 青少年奉仕 加藤 賢

出席報告:会員 88名 出席 51名 出席率 58.67% 前回出席率 73.33% 修正出席数 74名 確定出席率 89.33%

### 会長報告

高橋良士君

1) 会員増強委員会、職業分類委員会、合同ミーティングを11月14日午後6時より開催し、会員候補者のリストアップを行い、今後の対応について協議致しました。

本年度はクラブ活動計画に依りまして10%増強、即ち8名の会員増強を目標にしております。いずれ会員増強、職業分類両委員会より御報告があると存じますが、会員皆様方の御協力、御推薦を重ねてお願い申し上げます。

2) 11月15日に台中港区ロータリークラブとの続盟式出席のための訪台準備委員会を開催致しました。明年2月25日(日)に当クラブ、青梅クラブ、日本平クラブの三クラブ合同で続盟式を行うとの書簡がまいりましたのでスケジュールを調整し、3泊4日コースの日程表を作製しました。詳細につきましては、今月末に再度検討いたしますが、何卒、会員多数の御参加をお願い

い申し上げます。

3) 次の例会28日には本年度クラブ年次総会を行います。議題は次期副会長の選出であります。どうぞ御欠席のない様お願いいたします。

### 幹事報告

佐々木 詰彦 君

◎ 来 信 ・ 通 知

- ① 11/16 国際ロータリー年次大会案内  
米国オレゴン州ポートランド  
1990.6.24~27 RI
- ② 11/16 荘内日報社から年賀広告掲載依頼  
¥10,000
- ③ 11/17 会長・幹事会開催案内  
酒田・レストラン樺  
12/16 15:00~16:00  
登録料 ¥5,000
- ④ 11/13 会報送付に対してお礼状  
PG 田中善六氏

## ENJOY LIFE

### 「見知らぬ街への好奇心」

山下 政和

長崎で生まれ佐賀の片田舎で少年時代を過ごし、京都、大阪、神戸で学生時代を過しました。

社会人となってからは、横浜、東京、埼玉、栃木、千葉、鶴岡と住居を転々として参りました。そこで転居するにあたりいつも心掛けている事は、新に住む土地を細く調べあげ、そこでしか経験出来ない事を徹底的にやってみる事です。転居が決まれば先ず家族全員でその場所を地図で捜します。次にガイドブックでその地

域一帯の歴史、名所、旧跡、温泉、名物料理、特産品を調べあげます。その後、引越までの日々をどういう順路でそれらの場所を回り、食べ歩きを検討し、その地域の事を勝手に想像し楽しみます。そして引越の時は、全員が期待に胸をふくらませて新天地へ向うのです。

この鶴岡の地でも、おいしいササニシキと酒、素晴らしい温泉と海の幸、そして温かい人情に出合う事ができました。

日に日に増していく子供達の食欲や、目の輝きを見るにつれ、また新しい故郷が1ヶ所誕生した事を感じています。

### エンジョイライフ

◎ 例会変更

酒田RC 11/29 (水) はIGFに振替

日時 11月25日 (土)

酒田中央RC チャーターナイトの夕べ

例会のため

日時 11月24日 (金) 19:00 点鐘

場所 相馬屋 登録料 ¥6,000

ゲストスピーチ

## 内川におけるふるさとの川整備モデル事業



### ふるさとの川整備方針

内川におけるふるさとの川整備モデル事業の区間は、内川中小河川改修事業計画(昭和63年以降整備)を基本として、市街地構造や土地利用等の沿川条件

を考慮し、鶴岡市の中心市街地を貫流する区間(昭和橋から鶴園橋までの約800m)とする。

#### (1) 基本理念

- 歴史と文化：歴史的、文化的雰囲気漂わせ、鶴岡のまちの個性が感じられるまちづくり
- 親しみ：市民が快適で楽しく、親しみを持ち、ふるさと感じる川づくり
- 美しさ：鶴岡のシンボルとしての美しい川づくり

内川は鶴岡の歴史とともに歩んできた川であり、鶴岡市民にとってはなじみの深い、ふるさとの川ともいべき河川であり、鶴岡の顔である。

内川は今も歴史の面影を色濃く残しており、落ち着きのある川の表情は、市民に親しまれ心の拠り所となるなど、市民の精神生活にも深く関わりをもってきた。また、内川は鶴岡の中心市街地を流されており、今後の鶴岡のまちづくりにおいて、個性と魅力ある都市空間の形成に重要な役割を担っ

### 鶴岡市役所土木課長 真坂恭助氏

ている。

内川の水辺空間整備は、鶴岡のまちの個性と魅力を形成、増進するために、沿川の歴史文化的資源の保全と活用により、歴史的、文化的、さらに自然的雰囲気の漂う魅力ある水辺空間づくりを行わなければならない。また、内川は、市民生活をより豊かで快適なものとする水辺として、市民が日常生活の中で親しみを持ち、ふるさと感じることのできる水辺空間づくりを行わなければならない。さらに、内川及び沿川地区は、鶴岡の代表的な町並み景観を形成する場所として、真に鶴岡のシンボルになるような美しい水辺空間づくりを行わなければならない。

#### (2) 整備テーマ

内川の水辺空間整備に際して、整備テーマを以下のように設定する。

城下町鶴岡の歴史を語り

市民の生活と文化を育む

ふるさとの水辺 内川

#### (3) 整備方針

内川における水辺空間の整備方針は次のとおりとする。

- ① 内川と一体となった町並みの整備
- ② 潤いのある快適な水辺環境の保全、再生
- ③ 鶴岡のシンボル形成
- ④ 賑わいのある水辺空間の整備



#### ⑤ 安全性の確保

### (4) ゾーニングの考え方

計画区間のゾーニングにあたっては、現況調査をもとに、河川の形態、沿川の土地利用、景観特性を整理し、4つの視点から計画対象区間をゾーニングするものとした。

- ① 周辺地域と内川との活動の関連性
- ② 河川沿いの土地利用の可能性  
……河川と一体となった広い活動空間
- ③ 歴史性 …… 鶴岡の歴史を語り鶴岡を代表する景観を形成する空間
- ④ 河川の流れの利用

### ゾーン区分とゾーンの性格

各ゾーンの名称とその性格は次ぎのとおりである。

#### (1) にぎわいの水辺ゾーン

計画されている銀座通りショッピングモールの入口と、2核構造を持つ鶴岡市の北側の核となる鶴岡駅前から連担する商業ゾーンが接する出会いの空間であるとともに、内川公園と対岸の緑地を生かしたレクリエーション空間と、魅力的な商業空間としてのポテンシャルをもった中央マーケット及び新設都計道3.4.6が一体となって、買物や、水辺のレクリエーション活動の場として、人々

が集まり活気のある水辺のゾーンが形成される。

#### ① 川辺のモール

(昭和橋～大泉橋まで)

老朽化した密集商店街（中央マーケット）の「街」としての限界性を生かしながら、再開発を行うことにより銀座ショッピングモールと連続して利用のできる水辺の買物・散策の場となり、新しい魅力的な商業空間となる。また、左岸の都市計画道路の遊歩道整備により周辺居住地との回遊性も生まれる。

#### ② 出会いのシンボル広場

(大泉橋及びその周辺)

鶴岡駅方面から訪れる人々が初めて内川と出会う場所であるとともに銀座通りショッピングモールへの入口でもあり、人々の出会いの場としての機能を持つ。また、大泉橋の歴史性を演出するシンボリックな空間を生かした、イベント、休憩時の溜まりの場として水辺ゾーンの中心的位置をしめる。

#### ③ 水と人のふれあい広場

(大泉橋～開運橋まで)

内川公園と対岸の緑地が一体となり、十分な空間の広がり確保できるため、内川の屈曲点としての水の表情や景観の変化を生かして、内川の水面にふれ、直接肌で内川を感じることのできる親水空間と緑にあふれる水辺の整備ができるゾーンである。

また、計画区間の中でも特徴ある動的空間であり、にぎわいの水辺ゾーンのみならず歴史と文化の水辺ゾーンからの回遊目的にもなるゾーンである。

#### (2) 歴史と文化の水辺ゾーン

鶴岡市の中心核となる中心商業地区と文化公共施設地区に面すると共に、石積にかこまれた広い水面と川藻、三雪橋や田沢稲舟碑、柳や桜の老木といった内部景観、鳥海山、金峯山の山岳景観、カトリック教会をはじめとする沿川の歴史的な建物景観により鶴岡市を代表する景観を形成してゆ

くゾーンであり、川面の風景の鑑賞や散策等の静かな活動がこのゾーンの主な活動となる。さらに、季節的には8月の鶴岡ふるさとまつりの灯籠流しや冬場の雪景色により、市民にふるさとの情景をより強く感じさせてくれるゾーンでもある。

### ① 水と緑のプロムナード

(開運橋～千歳橋まで)

にぎわいの水辺ゾーンと歴史と文化の水辺ゾーンとを連結する遊歩道として、内川の直線区間の通景線(ビスタ)と道路拡巾に加え、残地を利用した広い歩道巾を生かした、変化があり、楽しく川辺を歩くことのできる歩道空間となる。

### ② 歴史のシンボル

(三雪橋周辺)

三雪橋は、内川で最も古くから架けられている歴史のある橋で、朱色に塗られた橋は内川の景観のシンボルともなり、市民の愛着も深いものがある。

三雪橋は、橋そのものが歴史的、景観的な重要性を持つと同時に、河川方向には、鳥海山、金峯山の山岳景観及び橋方向には、左岸に鶴岡城の城址の杜、右岸に銀座通りショッピングモールと月山へのビスタが通る内川の随一の景観ポイントである。また、鶴岡ふるさとまつりでは中心的位置ともなり、人々の内川への来訪の衝動をかり立てる空間である。

### ③ ふるさとの川辺

(千歳橋～鶴田橋まで)

内川で最も川巾が広く、滔々と流れる水と水面にゆらぐ川藻、統一的な石積み、桜と柳の老木、沿川の歴史的趣のある街並み等、鶴岡市の歴史とそれに裏づけられる文化性をイメージさせる景観を持つゾーンである。

左岸の鶴岡公園、致道博物館等の文化・公共施設地区及び右岸の銀座通りショッピングモールを中心とした中心商業地区の回遊的行動の中で、市民や観光客の憩いの場となり、鶴岡のふるさと景観として心のやすらぎをあたえてくれるゾーンである。

## 委員会報告

## 国際奉仕委員会

塚原初男君

台中港区ロータリークラブから明年2月の統盟式の案内が参っており、それに対し現時点の返事、質問をしました。(手紙回覧)

本日も案内の用紙(アンケート)にぜひ多数記入し、私共と一緒に参加を願います。

## スマイル

笹原桂一君 酒類業懇話会会長として税務署長より表彰を受けました。

中沢進君 11月20日有志による鈴木善作さんの送別会を開催しました。鈴木さんよりたくさんの志しを頂戴し予算的に余りましたのでその分を。

玉城俊一君 11月2日仙台で国税局長の表彰を受けました。皆様のご協力によりまして社団法人鶴岡法人会が設立されてから6年になりますが、私が最初から会長をやらせて戴いている関係から、表彰を頂戴したのではないかと思います。

ロータリー財団寄付額 ￥5,553

## ビジター

桜井晋君(鶴岡西RC)

佐藤拓君( " )

## 12月5日(火)のプログラム予定

新入会員スピーチ

山下政和君